

保育所の自己評価について

オルタスそらいろでは、評価表を使って一人ひとりの保育士が自己評価を行っています。その結果を集計して、保育園の自己評価とし、特色を伸ばし、また課題を見つけていきます。

【課題】

- ①楽しい雰囲気で食事ができるようにしたいが、コロナ禍で黙食など様々な制限があり、子どもたちにとって楽しい時間になっていないのでは。
- ②地域に対して社会資源の一つとして、地域の方々に利用していただく機会が持てていない。

【改善取り組み内容】

- ①完全な黙食ではなく多少の会話のやりとりや、緊張した雰囲気ではなく、穏やかな雰囲気の中でゆったりと食事が楽しめるよう、雰囲気作りや、声掛けなどを工夫していく。
- ②同じ建物内に地域子育て支援拠点ラフールがあるので、協働で、地域に向けたイベントを計画したい。

【まとめ】

2022年度はコロナ禍で様々な制限もありましたが、今後5類に移行した際には子どもたちが、のびのびと楽しく過ごせるような保育を提供していきたいと思えます。
また、地域に向けた開けた保育園を目指し、子育て支援等を実施したいと思います。